

美サンラン™ イースター™

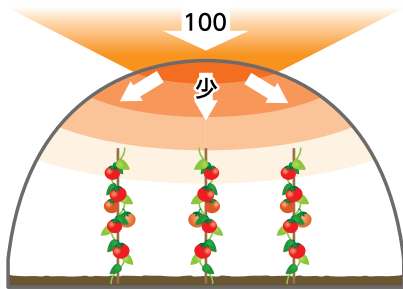
ハウスの中に入る光線が
適度な散乱光となり、
ハウス全体に
光がゆきわたります。



美サンランイースター

美サンランイースターの特長

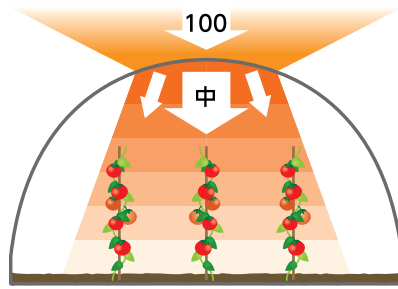
一般梨地フィルム(散乱光強度=強)の場合



一般梨地フィルム(散乱光強度=強)はフィルムを透った光の散乱角度が大きいためハウスの外に逃げる光が多い。

なんとなく、
光がぼんやりと感じる。
ハウスの中から、
雲の確認がしにくい

美サンランイースター(微散乱光)の場合

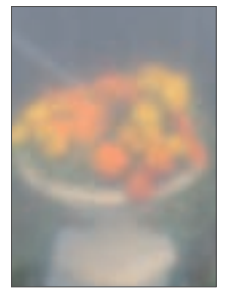


美サンランイースター(微散乱光)はフィルムを透った光の散乱角度が小さいためハウスの外に逃げる光が少ない。

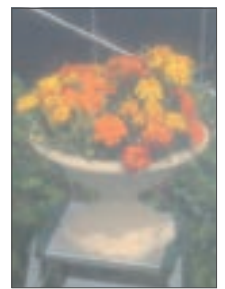
ハウスの中は明るく感じる。
ハウスの中からは雲の存在と動きがわかる

冬季・曇天時の作の遅れが少なく
すむことが期待できます!!

見え方の比較



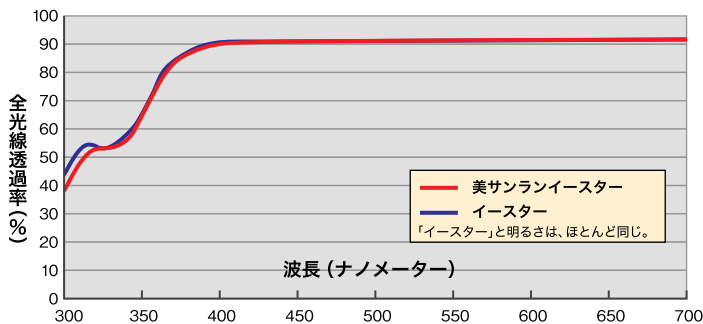
美サンランイースター



イースター

光線透過特性

当社 研究・開発部



① 微散乱光

フィルムを透った光が散乱光となりハウス全体にいきわたります。今までの散乱光フィルムと比べてください。明るさが違います。

② 無滴性能が持続

無滴剤をフィルム内面にコーティング。フィルム展開期間中、無滴性能が持続します。

美サンランイースター規格表

品名	性質					厚さ (mm)					幅 (cm)
	防霧	無滴	透明	UVカット	散乱光	0.05	0.075	0.1	0.13	0.15	
美サンラン™イースター™	●	塗布無滴			●	●	●				製品の規格については、最寄りの販売店にご相談ください。

MKVアドバンス

美サンランTM イースターTM UVカット

美サンランイースターの特長にUVカットの性能をプラス!

UVカットと美サンランのダブル効果でハウスの中に新しい光を!!

UVカット効果

害虫の減少が期待できます

紫外線をカットするので、スリップス・アブラムシ・コナジラミなどの害虫の侵入や活動を抑制します。

マルハナバチ利用について

ハチの種類・個体差、ハウスの構造、気象条件、農薬の影響、花粉量等によって、飛翔に差が出る場合があります。

病虫害の抑制効果があるので、農薬使用の低減が期待できます

作物の生育がよくなります

葉や茎の生育を抑える紫外線をカットすることで、作物の生育が促進されます。

病害の減少が期待できます

灰色カビ病・菌核病は、紫外線をカットすると、菌糸の状態が生育が止まるので被害は軽くなります。

美サンランイースター UV カットの特長

① 紫外線カット性能を付与

380ナノメートル以下の紫外線域をカット。

② 微散乱光

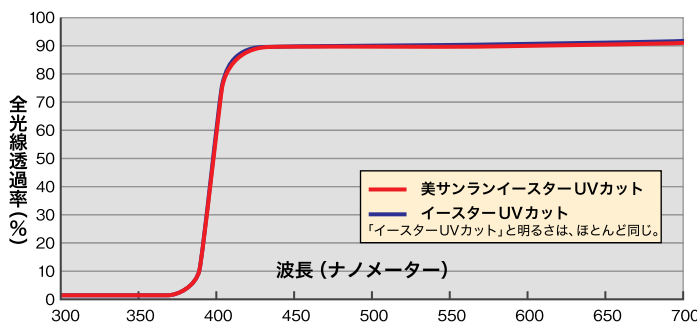
フィルムを透った光が散乱光となりハウス全体にいきわたります。今までの散乱光フィルムと比べてください。明るさが違います。

③ 無滴性能が持続

無滴剤をフィルム内面にコーティング。フィルム展張期間中、無滴性能が持続します。

光線透過特性

当社 研究・開発部



美サンランイースター UV カット規格表

品名	性質					厚さ (mm)					幅 (cm)
	防霧	無滴	透明	UVカット	散乱光	0.05	0.075	0.1	0.13	0.15	
美サンランイースター UV カット	●	塗布無滴	●	●	●	●	●				製品の規格については、最寄りの販売店にご相談ください。

「美サンランイースター」「美サンランイースター UV カット」についてのご注意

地域・気象条件によってホコリ、カビ藻の付着により光線透過が低下する場合があります。柔らかい布等で洗い落としてください。冬季および曇天が続いた場合、透明フィルムと比較して作物の生育に差が出る場合があります。

「美サンランイースター」「美サンランイースター UV カット」についてのお願い

樹脂コートされたパイプやハウス材に、フィルムが貼り付くことがあります。万一貼り付いた場合は、フィルムが貼り付いた部分を濡らして少しずつはがしてください。

■農POフィルムに関する注意

①フィルム展張の際、タルミは禁物です。小ジワのよらぬよう強めにピンと張り、奥行き両サイド方向にフィルムを固定してください。②農ビ用ハウスバンドを使用すると摩擦により破れることがあります。③農POと農ビを表面等で密着させて（重ねて）使用する事は、おやめください。④フィルムの劣化を早めますので、ハウス内外で硫黄燻蒸および硫黄系薬剤の散布をさけてください。ハウス近隣で硫黄系薬剤を使用した場合も、同様の劣化（いたみ）が発生するおそれがあります。⑤高温時にフィルム同士が熱融着することがあります。展張前や保管時には、直射日光・水ぬれをさけてください。⑥防霧性能に関して、ハウス内の環境条件（湿度、温度）や、外気温の急変などにより、キリ、モヤが発生することがあります。

■美サンランイースター・美サンランイースター UV カットに関する注意

①フィルムには表と裏があります。フィルムに印刷された文字が、ハウスの外側から正しく読めるようにお張りください。②フィルム内側の無滴面を強くこすらないでください。特に展張時に引きずらないでください。無滴塗膜表面が傷つき、すぐれた無滴性が損なわれることがあります。③塗布無滴のフィルムは、ヌレ始めにガラスのように一時的に細かい水滴が付着して曇ることがあります。水滴が流れ始めるまでの過渡的な現象であり、無滴性能は低下していません。④フィルムのシワ・タルミをとるようにお張りください。塗布無滴は、フィルム裏面を流れる水滴の量が多いため、ハウス内への水滴の落下の原因になります。⑤ハウスバンドは、こすれによる破れやバンドによって発生したシボリジワの部分からの水滴落下の原因となります。⑥長期間保管するときは、フィルムをよく乾燥させてください。⑦濡れたまま巻上げ・たぐし上げなどで長時間放置すると、塗膜どうしがくっつくことがあります。⑧この製品は絞り機を使用した場合、性能が低下することがあります。⑨展張の際、製品と同送の「上手にお使いいただくためのおねがい」を必ずお読みください。

■UV カットに関する注意

①ナス栽培とミツバチを利用する栽培には使用できません。その他の作物も品種特性により影響がでる可能性がありますので、ご使用前に予備試験をおすすめします。②病虫害に対する効果は抑制効果であり、殺虫・殺菌効果ではありません。作物の状況に応じた適切な防除作業を行ってください。③生育が旺盛になることがあります。草勢に見合った肥培管理を行ってください。④地域やハウスの使用条件により、UV カット持続性に違いが発生することがあります。

■UV カットフィルム下でのマルハナバチ利用について

・ハチの種類・個体差、ハウスの構造、気象条件、農薬の影響、花粉量等によって、飛翔に差が出る場合があります。詳しくはマルハナバチメーカーにお問い合わせください。

■PO系フィルムは、温度による伸縮性があります。低温時の展張は、高温になるとフィルムが伸び、バタつきます。その際は、増締めを行ってください。

■微散乱光フィルムとミツバチ利用について

①微散乱光フィルムは、直光線成分を微散乱させており、透明フィルムとは若干異なる光環境となります。個体によっては、巣箱から出にくくなる場合があります。②その場合、巣箱の上を寒紗等で覆い、真上からの光を遮ることで、改善される場合があります。

取扱店

MKVアドバンス株式会社

〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-9-2 住友不動産神田和泉町ビル
TEL 03-4334-4636



当社ホームページ